

Ⅱ 自主事業実施状況

1 物販事業・飲食事業報告

直営及び委託店舗の運営状況

区分	運営形態	営業形態	種別	委託業者名	店舗名	店舗数		
物販	直営	観光営業時	お土産物	－	総合案内物販ワゴン	1		
飲食	委託	イベント 開催時 営業	3Fコンコース売店	(株)さっぽろテレビ塔	ファンズ・カフェ スカイテラス	1		
			コンコース売店	(株)さっぽろテレビ塔	ファンズ・カフェ	1		
					ファンズ ビア バー	1		
					ザ パーフェクトクラシックバー	1		
					頑固オヤジのジンギスカン	1		
					頑固オヤジのカレー	1		
					ルナ・クレープ	1		
					弁当	2		
				(株)モスフードサービス	モスバーガー	2		
					フィールドモス	1		
				ザ・ホテルエ・グループ札幌合同会社 (※1)	プリンスホテル	2		
				(株)伊藤組	ケンタッキー・フライド・チキン	3		
				KALIS合同会社	サブウェイ	2		
				(株)ホットランド	築地銀だこ	1		
			計					20
			ワゴン売店	(株)さっぽろテレビ塔	SORACHI1984	1		
					SAPPORO CLASSIC	2		
					弁当 (※2)	－		
				(株)モスフードサービス	モスバーガー	2		
				(株)伊藤組	ケンタッキー・フライド・チキン	2		
				ザ・ホテルエ・グループ札幌合同会社 (※1)	プリンスホテル	1		
				KALIS合同会社	サブウェイ	2		
				(株)ホットランド	ロックンロールズ	1		
				北海道コココーラ・ボトリング(株) (※3)	コカ・コーラ販売	1		
				株式会社ドミノ・ピザ ジャパン (※3) (※4)	ドミノ・ピザ	1		
			計					13
			仲売り	(株)フルキャスト (※3)	－			
			酒類卸	国分北海道(株)				
		－	酒類卸	国分北海道(株)				

(※1) 代理人：(株)西武・プリンスホテルズワールドワイド 札幌プリンスホテル

(※2) イベントによって販売箇所数が大きく変動することから店舗数を記載しない

(※3) 特定の大規模イベントのみ出店

(※4) 代理人：SENOO(株)・(株)INPERSON

2 ドームツアー、ナイトラン、ゆきひろば、クロスカントリー事業報告

各来場者数については、「Ⅰ 管理運営業務実施状況ー2 市民利用事業・展望台運営事業等報告」にて報告。

3 広告事業報告

(1) ドーム内広告看板の販売状況

種別		広告枠	販売実績枠	残枠
1Fエリア	1階コンコースエレベータ壁面	2	1	1
	1階コンコース壁面	8	3	5
	1階コンコース男子トイレ内	6	1	5
	1階コンコース女子トイレ内	6	0	6
	1階コンコース大階段柱	12	4	8
2Fエリア	2階スタンド出入口壁面	18	5	13
	2階コンコースブリッジ	2	1	1
アリーナ	吊り下げ広告H	3	3	0
	吊り下げ広告I	2	0	2
	吊り下げ広告J	2	0	2
	吊り下げ広告K	5	1	4
	吊り下げ広告L	5	2	3
	吊り下げ広告M	4	0	4
	大型映像装置下	8	4	4
	3階ボウブリッジ壁面	2	2	0
	アリーナフェンス	2	1	1
その他	コンコースモニター広告	1	1	0

(2) セールスプロモーション協力事業・3D データ貸出事業

物品の販売や広告物の配布などのセールスプロモーション（販売促進）にあたって、運営面でのサポートを行うとともに、札幌ドーム3Dデータの貸出を行った。

- ・セールスプロモーション実施イベント 51日間
- ・3Dデータ貸出事業実施イベント 2日間

4 その他自主事業報告

(1) 友の会組織（札幌ドームメンバーズクラブ）事業

開業時より継続して運営する友の会組織は、現会員数1万人であり、イベント情報を提供したほか各種優待サービスを実施した。

(2) コインロッカー事業の運営状況

遠方からいらっしゃるお客さまや、座席をゆったりとご利用されたいお客さまのため、以下の8か所にコインロッカーを設置した。

- ・総合案内（北ゲート3横）
- ・敷地内エレベーター横（ドーム歩道橋～北ゲート間）
- ・1階コンコース 5か所

(3) カプセルトイ事業の運営状況

札幌ドーム公式フィギュアをカプセルトイとして以下の2か所で販売した。

- ・総合案内（北ゲート3横）
- ・展望台

(4) 備品貸出事業の運営状況

臨時で飲食店舗を展開するにあたり設置が必要となる「移動式シンク（簡易手洗い器）」をイベント主催者等へ貸出を行った。

貸出数8台（貸出延べ日数23日）

(5) コンサート時ワゴン物販及びアイス販売事業

コンサートでは、コンコースにてオペラグラスをワゴン販売したほか、観光来場者サービスのために1階北ゲート3横「総合案内」にてアイスを販売した。

(6) 観光事業・トレーニングルーム（TR）事業における割引斡旋報告

集客施策の一環として、各旅行代理店、観光案内誌、観光施設、会員組織に対し、広報活動及び割引斡旋を行った。

クーポン名	ツアー		展望台		共通券		TR
	おとな	こども	おとな	こども	おとな	こども	
がんばれジャイアンツ友の会	0	0	0	0	0	0	—
近畿日本ツーリストカード	0	0	0	0	0	0	—
さっぽろ観光ガイド(POROCA)	0	0	0	0	0	0	—
札幌商工会議所サービスチケット	0	0	0	0	0	0	—
札幌ドーム活用推進協議会会員	0	0	0	0	0	0	—
さぽーとさっぽろ	4	2	77	23	6	3	—
CCIS北海道商工会議所会員優待	0	0	0	0	0	0	—
JAF（国内会員・海外会員）	4	3	129	3	33	3	1,427
中小企業振興センター組合優待	0	0	0	0	0	0	—
ぶんぶんクラブ	0	0	0	0	0	0	—
ベネフィット福利厚生	0	0	4	3	7	0	—
リロクラブ	3	1	19	7	9	1	—
るるぶ.com	0	0	0	0	0	0	—
ままじゃらん	0	0	0	0	0	0	—
札幌市営交通 観光マップ	0	0	0	0	1	0	—
三井アウトレットパークカード	0	0	0	0	0	0	—
HONDA Cカード	0	0	0	0	0	0	—
札幌グルメクーポン	0	0	0	0	0	0	—
イオンカード	4	4	134	23	41	5	—
テレビ塔	5	3	32	3	4	1	—
もいわ山ロープウェイ	0	0	2	2	5	0	—
羊ヶ丘展望台	4	0	212	25	31	3	—
開拓の村	1	0	1	0	0	0	—
北海道博物館	2	1	0	0	0	0	—
大倉山	0	0	27	7	0	0	—
芸術の森	0	0	6	0	0	0	—
札幌市時計台	0	0	22	0	2	0	—
JRタワー展望室T38	0	0	4	2	2	0	—
白い恋人パーク	0	0	12	4	1	2	—
クラブコンサドーレ	2	0	2	1	4	1	—
自主イベントキャンペーン	0	0	802	210	0	0	—
広報さっぽろ体験クーポン	—	—	—	—	—	—	138
計	29	14	1,485	313	146	19	1,565

III 利益還元実施状況

利益還元の実施状況については、別添の「収支決算書 様式 1（総括表）」のとおり。

IV 社員研修実施状況

● 甲種防火管理・防災管理新規講習（新規・再講習）

- ・対象者：社員 4 名（新規 2 名、再講習 2 名）
- ・実施内容：消防法に基づく講習。防火管理の意義及び制度、火気管理、施設・設備の維持管理、防火管理に係る訓練及び教育、防火管理に係る消防計画等

● 自衛消防業務新規講習（新規・再講習）

- ・対象者：社員 3 名（新規 1 名、再講習 2 名）
- ・実施内容：消防法に基づく講習。防火管理及び防災管理の意義及び制度、自衛消防組織並びにその統括管理者及び要員の役割と責任、防災設備等に関する知識、防災設備等の取扱い並びに自衛消防組織の統括管理者及び要員の災害対応に係る総合訓練等

● 自衛消防訓練/消火訓練

- ・7/12 ①地震火災総合訓練 ②消火訓練
当社社員及び委託事業者 計 61 名参加
- ・12/13 ①地震火災総合訓練 ②消火訓練
当社社員及び委託事業者 計 62 名参加

● 防火・防災社内講習会

- ・対象者：全社員
- ・実施内容：①2024 年 4 月更新の「消防計画」について
②イベント時における火災発生時の初動対応
③電工ドラムの正しい使い方
(資料配信による代替実施)

● 普通応急手当講習Ⅰ（AED 講習）

- ・対象者：社員 6 名

- ・実施内容：講師による心肺蘇生及び AED 使用の指導と模擬訓練

● 危険物取扱者保安講習

- ・対象者：社員 1 名
- ・実施内容：消防法に基づき、危険物取扱者免状を持つ者が継続して危険物取扱作業に従事するための講習。危険物関係法令に関する事項、危険物の火災予防に関する事項等。

● 安全運転管理者等講習

- ・対象者：社員 1 名
- ・実施内容：道路交通法に基づく講習。自動車および道路の交通に関する法令の知識、自動車の安全な運転に必要な知識、自動車および運転者に対する交通安全教育に必要な知識・技能、安全運転管理に必要な知識・技能等

● 除雪機械技術講習

- ・対象者：社員 2 名
- ・実施内容：除雪機械を正しくより安全に使用するための知識及び技能等を習得するもの。

● 食品衛生講習会

- ・対象者：商業二課社員及び売店事業者
- ・実施内容：食品衛生に対する意識向上と注意事項について
8/28 売店拭き取り検査結果を受け 10/13 に実施（9 名参加）
2/27 売店拭き取り微生物調査結果を受け 3/21 に実施（9 名参加）

● コンプライアンス研修（全社員向け）

- ・全社員向け 実施内容：改正個人情報保護法について
- ・管理職向け 実施内容：会社規則、改正個人情報保護法について
- ・新入社員向け（キャリア採用 1 名）
実施内容：情報セキュリティガイドライン等について

● 上級管理者研修

- ・対象者：経営企画課長新任者 1 名
- ・実施内容：上級管理者としての役割、経営戦略策定等について（オンライン研修）

● 課長代理研修

- ・対象者：課長代理に昇進した社員2名
- ・実施内容：課長代理としての役割等について（オンライン研修）

● 人事評価者研修

- ・対象者：被考課者
- ・実施内容：講師による被考課者向けの人事考課者研修

● 選択研修

- ・対象者：社員1名
- ・実施内容：「Google アナリティクス実践講座」

V 環境配慮への取組状況

現在は、第一次環境目標「ECO MOTION2021」に続く、2030年度を目標年（基準年は2016年度）とする第二次の環境目標「ECO MOTION 2030」を策定し、脱炭素社会・循環型社会の実現に向けて一層取り組みを進めている。重点的に取り組むべき指針としては「マネジメント体制の推進・法令遵守の徹底」、「脱炭素社会に向けた取り組み」、「循環型社会に向けた取り組み」及び「生物多様性の保全と環境啓発活動の推進」の4つとし、未来の子どもたちのために、人と自然にやさしい施設を目指した取り組みを進めている。

なお、数値目標は「脱炭素社会に向けた取り組み」としてCO₂排出量の削減と、「循環型社会に向けた取り組み」として一般ごみ排出量の削減の2項目に絞り、札幌市と同様に2016年度を基準年として、施設運営と脱炭素社会・循環型社会の実現を両立するため一層努力をしていくこととしている。

1 マネジメント体制の推進・法令遵守の徹底

（1）SDGs推進会議の設置・運営

〔環境数値目標〕※設定しない

2021年度までは環境への取り組みの推進を目的として「エコ推進会議」を開催していたが、環境の視点のみならず、SDGs全体の取り組みを一層推進するため、2022年度からは「SDGs推進会議」という新たな会議体を設置することとした。

事業本部長、部室長に加え各部の担当者を選出し参加させ、より現場レベルで環境活動を含むSDGs活動の推進を図ることを目的に年3回開催とし、エネルギー

使用量や廃棄物排出量の削減、環境意識の啓発などに向け、各部門の環境活動状況の把握と具体的な対応策を検討し、社内に発信した。この会議を通して全社員が当社の担う日々の業務をSDGsや環境への取り組みと関係付けて行動することで、札幌ドームの一層の付加価値向上と社員、関係事業者の意識醸成に繋がることを目指している。

2 脱炭素社会に向けた取り組み

(1) 省エネルギーによるCO₂排出量の削減

[環境数値目標]CO₂排出量を2016年度より60%削減

(目標年：2030年度)

2016年度 (基準年)	2022年度 (前年度)	2023年度 (今年度)	前年対比	基準年対比
9,640t	6,402t	5,704t	10.9%削減	40.8%削減

プロ野球の開催が大幅に減少し、イベント開催数・来場者数が減少したことや、照明類のLED化や空調・照明などの緻密な制御と適正運用に努めたことにより、CO₂の排出量は前年比10.9%の削減となった。

[2023年度の主な取り組み]

- ・館内各所空調、自然換気・採光の適正運用
- ・エコキュート及びエコノパイロット等の適正運転
- ・太陽光発電設備の適正管理
- ・アリーナ照明（プロ野球、場面転換作業等）の緻密な制御
- ・ごみの減容化による輸送効率化
- ・館内外各所照明のLED化
- ・「ドームニュース」等の広報誌印刷にグリーン電力及び植物油インクを使用
- ・ロードヒーティングの温水温度設定の変更による設備運転の改善
- ・ロードヒーティング稼動エリアの削減
- ・WEB燃料管理サイトを活用した車両の燃費管理
- ・一般照明のエリア及び点灯時間の見直し
- ・敷地閉門時間を一部早めることによる屋外照明の早期消灯

3 循環型社会に向けた取り組み

(1) 廃棄物の削減と資源循環の削減

[環境数値目標]一般ごみを2016年度より40%削減

(目標年：2030年度)

2016年度 (基準年)	2022年度 (前年度)	2023年度 (今年度)	前年対比	基準年対比
214.0t	166.3t	123.4t	25.8%削減	42.3%削減

ハイブリット芝導入により芝ごみがリサイクル（堆肥化）できなくなり、2021年6月以降一般ごみとして埋立処分しているため、2016年度より一般ごみにおける芝ごみの量は増加している。しかしながら、プロ野球の開催が大幅に減少し、イベント開催数・来場者数が減少したことで、一般ごみの総排出量は減少した。

[2023年度の主な取り組み]

- ・リサイクルポストで分別回収の呼びかけによるイベント時のごみ分別回収の推進
- ・リサイクルポストの英語表記などで、外国人にごみ分別リサイクルへの協力を依頼
- ・コンサドーレと連携し、リサイクルポスト付近にマスコットの分別呼びかけパネルや分別を呼びかける選手のバナーを設置。クラブ・サポーター・清掃事業者との共同によるごみ削減推進。
- ・コンサドーレと連携し、試合開始前に大型ビジョン等で前回試合時のリサイクル率を発表（試合毎の廃棄物計量およびリサイクル率算出によるごみ削減推進）
- ・コンサドーレと連携し、試合終了直後のリサイクルポスト混雑解消と分別率向上策の実施。（具体的には、試合終了直後にリサイクルポストに人が集中し混雑することで、ごみの分別率が低下することを避けるため、試合終了前にごみを捨てた方に対してデジタルノベルティを贈呈）
- ・コンサドーレと連携し、障がい者の就労支援として、リサイクルポストでの分別案内を障がい者の方が行うためのごみ分別とごみ袋掛けの事前レクチャーを実施
- ・飲食売店でのレジ袋削減
- ・廃棄予定だった展示パネルや木製品を、加工したうえで別用途にて有効活用
- ・売れ残り弁当の分別廃棄
- ・新プラスチック循環法開始に伴う飲食売店付近への啓発貼り紙の掲示（カトラリー等のごみ削減）
- ・委託事業者と共同した事業系ごみの分別推進
- ・弁当容器にリサイクルシールを貼付
- ・植栽の剪定枝や添え木などをリサイクル
- ・蛍光管、乾電池、パソコン、金属くず、木製パレットなどのリサイクル化
- ・来場者弁当の適正発注によるロス率抑制
- ・ペットボトル持ち込み解禁に伴うごみ箱の設置
- ・コンサドーレと連携し、ペットボトルキャップを回収し黒板消しの一部へリサイクルして北海道の子どもたちへ還元する取り組みを開始

4 生物多様性の保全と環境啓発活動の推進

（1）生物多様性の保全

[環境数値目標] ※設定しない

[2023年度の主な取り組み]

- ・年2回の草地の刈込み、植栽の剪定や補植、冬囲いなどによる適切な緑地管理
- ・高茎草地を好む鳥を誘うために、あえて草を刈らずに高茎草地エリアを用意
- ・修景池・沈砂池の水質調査の実施（年1回）

(2) 環境啓発活動の推進

[環境数値目標] ※設定しない

[2023 年度の主な取り組み]

- ・ドームツアーにおけるリサイクルポストの紹介
ドームツアーにご参加されたお客さまに、リサイクルポストによるごみ分別の取り組みについて紹介。
- ・ドームツアー新コース「札幌ドーム環境ECOツアー」の開始
中学年から高学年の小学校団体向けに札幌ドームのECO活動を中心にご案内する新たなドームツアーコースを開始。
- ・パネル展示の追加
3階展望台、キッズパークへの通路に、自然の豊かさの減少を止め回復させる「ネイチャーポジティブ」視点の取り組みを紹介するパネルを展示した。
- ・「近隣小学校環境啓発事業」の実施（3日間）
札幌ドームの近隣に住む子どもたちに、札幌ドームをより身近に感じてもらうとともに、環境問題や地域への関心を高める機会を提供するため、周囲約1.5km圏内にある小学校の5年生を札幌ドームの新しいドームツアーメニュー「環境ECOツアー」に招待し、当社のSDGs、環境への取り組み等について説明。
(参加者数：羊丘小学校、福住小学校、月寒東小学校 計267名)
- ・近隣小学校の校外学習の受け入れ
近隣小学校の地域を学ぶ教育の一環として、子どもたちが札幌ドーム敷地と展望台を遠足で訪れ、635人の小学生全校生徒と29名の教員が来場した。
(参加者数：福住小学校1～6年生 計635名と教員29名)
- ・職場体験の受け入れ
「総合的な学習の時間」の授業として、公共施設としての札幌ドームの役割と札幌ドームを管理するための仕事やイベントを開催するための仕事について説明し、スタンドの清掃業務体験を実施(参加：東月寒中学校2年生6名)。
- ・コンサドーレ×札幌ドーム「野鳥観察会」「生き物探検隊」を実施
コンサドーレと連携し、試合開催日に敷地内での野鳥観察会及び昆虫採集・観察会を実施。(6月23日/ 参加者数「野鳥観察会」20名、「生き物探検隊」15名)
- ・ノー残業デーの実施
月1回ノー残業デーを設け、事務所内の省エネルギーに努めた。
- ・札幌ドームクリーンアップ作戦の実施（1日）
社員の環境意識の向上を図るとともに、地域社会への貢献活動として、札幌ドームの敷地内及び周辺道路の清掃活動を行った。
- ・イベントでの環境啓発ブースを出展（2日間）
「環境広場ほっかいどう2023」で当社の環境啓発ブースを出展し、SDGsクイズの実施やパネル掲出を行った。
(環境広場ほっかいどう2023：4/15・16)

- ・環境関連団体等への参加
 - 「さっぽろエコメンバー（レベル3）」
 - 「北海道グリーン・ビズ認定制度」
 - 「生物多様性さっぽろ応援宣言企業」
 - 「札幌SDGs企業登録」（新設）
- ・資源と環境保護のため、広報物に植物油インクを使用
- ・節水のためにトイレに流水擬音装置を追加設置
- ・敷地内樹木 150 本に「樹木プレート」設置（2019 年度から継続）
- ・「エコプレイヤーキッズ」「札幌ドームおさんぽMAP」リーフレット配布
- ・SNS による敷地内の魅力発信
 - 当社公式 X（旧 Twitter）にて、敷地内の風景や生息する生き物の紹介などを行い、当社の敷地環境の豊かさについて積極的に発信
- ・「札幌ドームファンブック」の制作及びウェブサイトへの掲載
 - 当社のステークホルダーに向けて毎年のレポートからファン拡大を目指した「ファンブック」を発行し、その中で豊かな札幌ドームの敷地の野鳥や昆虫の紹介や環境への取り組みを紹介。
- ・キャラクター「チャームコロン」のトピアリーによる緑の演出

以 上

様式1 令和5年度札幌ドーム収支決算書(総括表)

単位:千円
【税抜き】

1 収入

項目		予算額	決算額	摘要
指定管理業務	指定管理費	176,387	78,715	※光熱費高騰に起因する指定管理費
	利用料金収入	703,046	604,730	
	その他の収入	244,047	257,725	
	指定管理収入小計 (A)	1,123,480	941,170	
自主事業収入 (B)		508,165	434,937	
受託事業収入 (C)		9,342	9,392	
収入計 (A)+(B)+(C)		1,640,987	1,385,499	

2 支出

大項目	中項目	小項目	予算額	決算額	摘要
指定管理業務	管理費	人件費	266,695	227,108	
		物件費	26,306	18,862	
		小計	293,001	245,970	
	事業費	人件費	116,703	134,206	
		物件費	1,254,524	1,115,211	
		小計	1,371,226	1,249,418	
	指定管理支出小計 (D)		1,664,278	1,495,388	
自主事業	管理費	人件費	46,479	44,426	
		物件費	210	281	
		小計	46,689	44,706	
	事業費	人件費	104,095	113,245	
		物件費	150,859	260,936	
		小計	254,954	374,181	
	自主事業支出小計 (E)		301,642	418,887	
受託事業	管理費	人件費	0	0	
		物件費	0	0	
		小計	0	0	
	事業費	人件費	0	0	
		物件費	9,342	9,392	
		小計	9,342	9,392	
	受託事業支出小計 (F)		9,342	9,392	
支出計 (D)+(E)+(F)			1,975,212	1,923,667	

3 収支

項目	予算額	決算額	備考
指定管理業務収支差 (A)-(D)	▲ 540,748	▲ 554,218	
自主事業収支差 (B)-(E)	206,523	16,049	
受託事業収支差 (C)-(F)	0	0	
施設収支合計	▲ 334,225	▲ 538,169	

自主事業等による利益還元 合計		152,060	666,672	別途「株主配当」はなし (令和2年度決算の剰余金処分)
(内訳)	①管理運営経費充当	-	628,472	3 指定管理業務収支差(赤字)のうち下記②③を除いた金額
	②消費増税減収補填	-	3,890	3 指定管理業務収支差(赤字)のうち消費増税減収補填分
	③アマ大会支援	-	▲ 78,144	3 指定管理業務収支差(赤字)のうちアマ大会支援による減収分
	④招待事業等貢献	0	0	
	⑤改修工事等	152,060	112,454	
	⑥保全小規模修繕	0	0	
	⑦その他利益還元	0	0	
利益還元後の収支		▲ 486,285	▲ 650,623	3 施設収支合計-(④+⑤+⑥)
法人税等(法人税、住民税及び事業税)		▲ 36,270	530	

注)

- 1 施設において自主事業として実施した、札幌市その他の機関や団体からの受託事業がある場合には、当該受託事業をその他の自主事業と区分して記載してください。(様式2以下についても同様です。)
- 2 収入の表は、様式2に基づき作成してください。なお、行が足りない場合は、適宜追加してください。
- 3 支出の表は、様式3に基づき作成してください。
- 4 収支の表の法人税等欄の額が確定していない場合は、予想される税金の額を記載してください。

様式2 令和5年度札幌ドーム収支決算書(収入)

1.利用料金収入

単位:千円【税抜き】

区分	単位	利用料金 (単価)	利用回数	決算額	備考
貸館 (アリーナ・諸室等)	クローズド アリーナ 観戦・鑑賞型 イベント／1日	8,470	イベント (本番日) 98日	519,188	イベント総来場者は、 997,397人(主催者発表値)
駐車場	一時集中型 イベント 普通自動車 ／1回1台	2.5	一時集中型 イベント 21,925台	69,200	一時集中型イベントのほか、 分散型・非イベント日含む
草野球等 (市民利用)	平日50名まで ／3時間1枠 土日祝50名まで ／2.5時間1枠	平日:100 土日祝:200	19枠	3,414	ブルペン利用含む
サッカー練習場 (市民利用)	人工芝一般 ／2時間1枠	4.8	481枠	1,124	
トレーニング室 (市民利用)	一般／1回1名	0.5	22,551名	7,950	ナイトラン単独利用者除く
屋外 サッカーステージ (市民利用)	3時間1枠	平日:100 土日祝:200	0枠	0	
展望台	個人大人 ／1回1名	0.52	16,619名	3,853	ドームツアーとの共通券収入は、 料金比率により按分
	※単位・利用料金は代表的な区分のみ記載。 ※利用料金(単価)は税込金額で記載。				
総計				604,730	

注) 1 行が足りない場合は、適宜追加してください。
2 原則として消費税込みで記載してください。(税抜きの場合はその旨記載してください。)

2.指定管理業務の事業収入、自主事業収入、受託事業収入

単位:千円【税抜き】

項目	事業名	決算額	摘要
指定管理業務	アマチュア大会減免補てん補助金	76,364	令和5年度アマチュア大会減免補てん補助金 84,000千円(消費税込み)金額
	HCS減免補てん補助金	51,327	令和5年度HCS減免補てん補助金(試合分) 56,460千円(消費税込み)金額
	貸館受託業務請負収入	130,032	貸館利用に伴いイベント主催者から受託する 各種業務請負収入
	リサイクル資源ごみ売却収入	2	ごみ分別に伴い発生するリサクル資源ごみ(ペットボトル) の回収業者への売却収入
	指定管理業務事業収入計	257,725	
自主事業	自主イベント事業	30,543	「モノヴィレッジ」「6時間リレーマラソン」他
	広告販売事業	154,723	フェンス広告、吊下げ広告、大型ビジョン広告 他
	飲食事業	117,094	委託事業者からの手数料収入、弁当販売による収入、 ケータリング管理手数料 他
	物販事業	74,634	グッズ販売による収入、イベント物販管理手数料
	ドームツアー事業	3,500	展望台との共通券収入は、料金比率により按分
	カプセルトイレ販売	0	札幌ドームのフィギュア販売による収入
	チケット販売 ・メンバーズクラブ事業	14,875	チケット等販売による収入、システム利用料収入、 メンバーズクラブ年会費 他
	運動教室・ナイトラン事業	1,434	運動教室・ナイトラン開催による収入
	コインロッカー事業	126	コインロッカー事業者からの手数料収入
	セールスプロモーション事業	7,955	イベント時のセールスプロモーションによる収入
	ゆきひろば事業	203	スノーラフティング、バブルボールによる収入
	その他収入	29,850	事務所棟賃貸料収入、受取利息、 写真使用料、その他雑収入 等
	自主事業収入計	434,937	
受託事業	札幌ドーム関連道路施設等 維持管理業務	9,392	札幌市(豊平区土木部)から受託
	受託事業収入計	9,392	
事業収入計		702,054	

- 注) 1 項目毎に、事業単位で記載してください。
2 行が足りない場合は、適宜追加してください。
3 原則として消費税込みで記載してください。(税抜きの場合はその旨記載してください。)
4 自主事業において札幌市その他の機関や団体からの補助金の交付を受けた場合には、摘要欄に補助金の交付元名、補助事業名、補助率等を簡潔に記載してください。
5 受託事業欄は、様式1(注1)の事業について記載し、摘要欄には委託元名を記載してください。

様式3 令和5年度札幌ドーム収支決算書(支出)

単位:千円【税抜き】

項目	科目	指定管理業務		自主事業		受託事業	
		管理費	事業費	管理費	事業費	管理費	事業費
人件費	給料手当	180,891	103,683	33,908	82,525	-	-
	臨時雇賃金	0	5,714	0	10,285	-	-
	福利厚生費	1,605	803	214	749	-	-
	法定福利費	30,820	17,275	3,909	14,382	-	-
	退職金掛金	13,792	6,732	6,395	5,304	-	-
	人件費計	227,108	134,206	44,426	113,245	0	0
物件費	旅費・交通費	2,685	3,370	0	3,482	-	-
	光熱水費	-	282,935	-	0	-	-
	通信運搬費	-	5,053	-	671	-	-
	租税公課	-	64,989	-	2,594	-	-
	広告宣伝費	-	10,382	-	14,615	-	-
	保険料	-	9,381	-	71	-	-
	賃借料・使用料	-	131	-	0	-	-
	リース料	-	-	-	-	-	-
	修繕費	-	11,032	-	1,721	-	-
	消耗品費	2,218	14,019	-	3,654	-	-
	備品費	-	-	-	-	-	-
	印刷製本費	-	-	-	-	-	-
	諸謝金	-	-	-	-	-	-
	委託費	-	663,240	-	34,597	-	9,392
	支払手数料	9,454	2,956	-	1,893	-	-
	商品仕入高	-	-	-	34,459	-	-
	販売手数料	-	4,034	-	22,955	-	-
	販売促進費	-	2	-	238	-	-
	保守料	-	32,612	-	8,503	-	-
	車両諸経費	-	6,107	-	-	-	-
	減価償却費	-	-	-	41,396	-	-
	その他販管費等	4,504	4,969	281	90,085	-	0
	行政財産の目的外使用料	-	-	-	0	-	-
	物件費計	18,862	1,115,211	281	260,936	0	9,392
支出計		245,970	1,249,418	44,706	374,181	0	9,392

注)

- 1 行が足りない場合は、適宜追加してください。
- 2 原則として消費税込みで記載してください。(税抜きの場合はその旨記載してください。)
- 3 管理費、事業費を区分する際の考え方は次のとおりとします。
 - ・管理費:施設における事業を管理するために経常的に要する費用。管理部門の費用など。
 - ・事業費:施設における事業の目的のために直接要する費用で管理費以外のもの。
- 4 受託事業欄は、様式1(注1)の事業について記載してください。
- 5 自主事業、受託事業において事業数が複数の場合、各事業の合計額を記載してください。

様式5 令和5年度収支決算書(支出)の内訳(物件費)

単位:千円

1 指定管理業務

【税抜き】

科目	決算額		摘要
	管理費	事業費	
旅費・交通費	2,685	3,370	【管理費】社員通勤費 【事業費】社員通勤費、出張旅費、アルバイト社員通勤費等
光熱水費	-	282,935	【事業費】電気・ガス・水道料金
通信運搬費	-	5,053	【事業費】電話・インターネット回線使用料、TV受信料、郵便・宅配便代等
租税公課	-	64,989	【事業費】事業所税、法人事業税、収入印紙代
広告宣伝費	-	10,382	【事業費】ホームページ等広報物制作、地下鉄等広告掲出、各種協賛等
保険料	-	9,381	【事業費】施設所有管理者賠償責任保険、車両保険等
賃借料	-	131	【事業費】貸館備品等
リース料	-	-	-
修繕費	-	11,032	【事業費】施設維持管理に係る各種修繕等
消耗品費	2,218	14,019	【管理費】事務OA用品等 【事業費】施設維持管理に係る各種消耗品等
備品費	-	-	(該当科目なし／消耗品費に含む)
印刷製本費	-	-	(該当科目なし／広告宣伝費に含む)
諸謝金	-	-	(該当科目なし)
委託費	-	663,240	【事業費】清掃・警備・駐車場管理誘導、施設設備管理運転・点検管理、大型映像装置管理、外構緑地管理、除排雪、現金集配精査、場面転換、トレーナー業務、コールセンター、貸館受託業務等
支払手数料	9,454	2,956	【管理費】弁護士・社労士報酬、税務・会計監査報酬、産業医報酬等 【事業費】一般ごみ・産廃処理費等
商品仕入高	-	-	-
販売手数料	-	4,034	【事業費】駐車券販売委託手数料・展望台利用に係る送客手数料、トレーニング室利用に係る決済手数料
販売促進費	-	2	【事業費】展望台利用に係るホームページ商品券利用
保守料	-	32,612	【事業費】大型可動物関連、トレーニング室マシン、キッズパーク遊具、ウェブサイト関連、光ネットワーク・システム関連等の保守点検等
車両諸経費	-	6,107	【事業費】場面転換・清掃関連車両・除雪車等の点検・燃料費
減価償却費	-	-	-
その他販管費等	4,504	4,969	【管理費】社員研修・募集費、会議費、諸会費、調査費、新聞図書費等 【事業費】交際費、アルバイト社員募集費等
計	18,862	1,115,211	

注)

- 1 行が足りない場合は、適宜追加してください。
- 2 原則として消費税込みで記載してください。(税抜きの場合はその旨記載してください。)
- 3 摘要欄には各科目の予算の積算内訳を記載してください。

単位:千円

【税抜き】

2 自主事業

科目	決算額		摘要
	管理費	事業費	
旅費・交通費	0	3,482	【事業費】社員通勤費、出張旅費、アルバイト社員通勤費等
光熱水費	-	0	(該当科目なし)
通信運搬費	-	671	【事業費】自主イベント・物販・飲食用通信回線使用料等
租税公課	-	2,594	【事業費】自社所有資産(事務所棟等)に係る固定資産税
広告宣伝費	-	14,615	【事業費】メンバーズクラブ会報誌、各種パンフレット・チラシ等制作、メンバーズクラブ入会促進キャンペーン経費等
保険料	-	71	【事業費】事務所棟(店舗総合保険)等
賃借料	-	0	(該当科目なし)
リース料	-	-	(該当科目なし)
修繕費	-	1,721	【事業費】各種備品等の修繕
消耗品費	-	3,654	【事業費】飲料移替用カップ、チケット台紙、自主イベント用消耗品等
備品費	-	-	(該当科目なし／消耗品費に含む)
印刷製本費	-	-	(該当科目なし／広告宣伝費に含む)
諸謝金	-	-	(該当科目なし)
委託費	-	34,597	【事業費】飲食売店衛生検査、自主イベント運営、各種調査研究等
支払手数料	-	1,893	【事業費】電子マネーサービス利用料等
商品仕入高	-	34,459	【事業費】グッズ・スタッフ弁当等に係る商品仕入
販売手数料	-	22,955	【事業費】広告・飲食・物販・ドームツアー・チケット販売各事業に係る販売委託手数料
販売促進費	-	238	【事業費】ドーム商品券利用等
保守料	-	8,503	【事業費】飲食・物販POSシステム等の保守点検費
車両諸経費	-	-	-
減価償却費	-	41,396	【事業費】事務所棟、各種システム・サーバ等
その他販管費等	281	90,085	【管理費】会議費、諸会費、新聞図書費等 【事業費】広告主特典、弁当販売ロス等
行政財産の目的外使用料	-	0	-
計	281	260,936	

注)

- 1 行が足りない場合は、適宜追加してください。
- 2 原則として消費税込みで記載してください。(税抜きの場合はその旨記載してください。)
- 3 摘要欄には各科目の予算の積算内訳を記載してください。

単位:千円

【税抜き】

3 受託事業

科目	決算額		摘要
	管理費	事業費	
旅費・交通費	-	-	-
光熱水費	-	-	-
通信運搬費	-	-	-
租税公課	-	-	-
広告宣伝費	-	-	-
保険料	-	-	-
賃借料	-	-	-
リース料	-	-	-
修繕費	-	-	-
消耗品費	-	-	-
備品費	-	-	(該当科目なし)
印刷製本費	-	-	(該当科目なし)
諸謝金	-	-	(該当科目なし)
委託費	-	9,392	【事業費】受託業務に係る清掃、設備点検、除排雪業務
支払手数料	-	-	-
商品仕入高	-	-	-
販売手数料	-	-	-
販売促進費	-	-	-
保守料	-	-	-
車両諸経費	-	-	-
減価償却費	-	-	-
その他販管費等	-	0	-
計	0	9,392	

注)

- 1 行が足りない場合は、適宜追加してください。
- 2 原則として消費税込みで記載してください。(税抜きの場合はその旨記載してください。)
- 3 摘要欄には各科目の予算の積算内訳を記載してください。